

平成17年度 2億6,836万円を追加

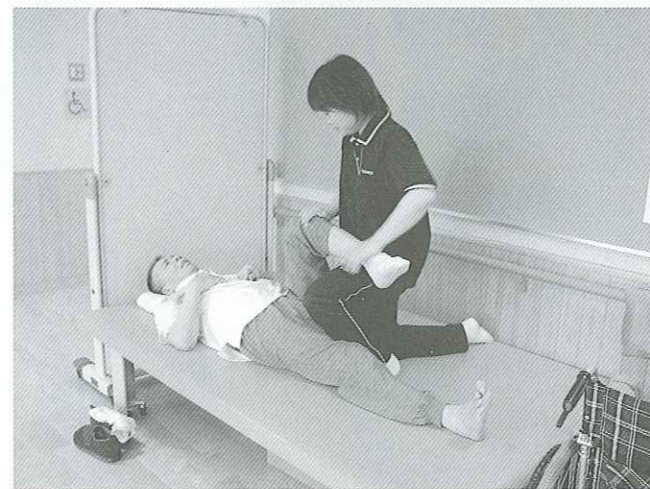
一般会計 補正予算 総額 98億6,961万円(全員賛成)

退職手当増で 人件費2,961万円

給与改定で職員給料は下がったが、早期退職者等が増え、退職手当て負担金を増額するもの。

居宅生活支援費に 1,010万円

身体障害者ホームヘルプサービス、身体障害者デイサービスの利用者が増えたため。



身体障害者デイサービス「青空」リハビリの様子

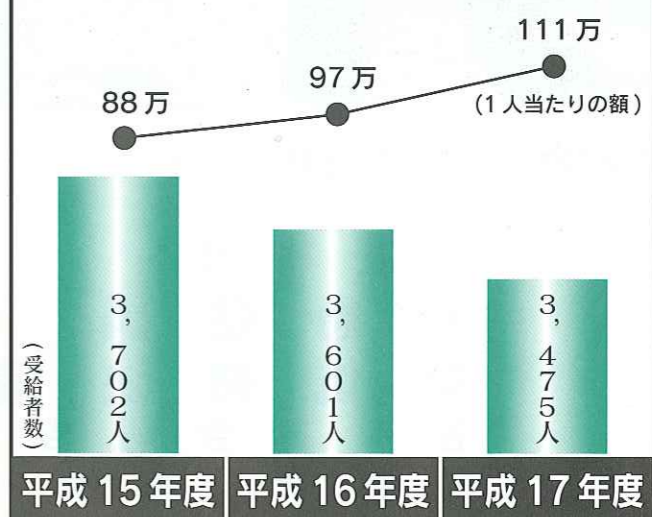
老人保健へ 2億1,930万円繰り出し

(二人当たり97万円から111万円に)

一人当たりの額が97万円から111万円にアップ
老人保健の医療給付費が増えたため増額補正するものです。

12月定例会は12月9日から21日までの13日間の会期で開催。17年度一般会計および特別会計(国民健康保険・老人保健・下水道)並びに水道事業会計補正予算など議案30件、人事案件1件、意見書(案)1件、決議(案)1件について慎重審議を行いました。その結果議案1件が継続審査、残りは原案通り可決しました。また13人による一般質問が行われました。

老人保健医療の推移



国民健康保険	老人保健
1億2,448万円追加 総額41億156万円 (全員賛成)	2億7,234万円追加 総額40億806万円 (全員賛成)

急動 議決

緊急

志免中社会科授業での「非国民」をめぐる議論
議員の一般質問で公表された「召集令状」問題で事件の経緯、事実関係、今後の対応について審議を求める動議が古庄議員より出された。

古庄議員 本件に対する悲惨さや命の大切さを教える事を目的としたものだ。

教育長 第二次大戦の授業の中で副教材として「召集令状」を使用し、戦争に行くか、行かないかの問いに行かないと答えた生徒のアンケート用紙に「非国民」とのみコメントをした、当時戦争に行かない人は「非国民」として辛い扱いを受けた。一枚の紙で命と引きかえに参加せざるを得なかったし、戦争の

古庄議員 マスコミに騒がれ関係者にも不安を与えた。指導上問題があったのでは。

教育長 教育委員会でも審議したが、学習指導要領にもとづく適正な授業であった。然し、非国民という言葉のみコメントは言葉足らずであり反省するよう指導。

堅坑槽の解体撤去 賛成多数で可決!

同志免反鉈堅坑槽対策に関する決議

提出者 吉住議員他七名
提案理由の主なもの
町の方針も明確でないまま、町長より見守り保存案の提示を受く。NEDOの負担で槽を解体(費用は三億円位)し跡地は町が有償で購入し総合開発や商業施設を建設し町の活性化に資すべきではないか。

槽は全体的に老朽化は一般的との調査は甘く不安。
文化財、世界的遺産を強調しながら閉山後40年余を何故放置してきたのか、町の責任はどうか、町の責任はどうか。
槽の保存費用に1,100万円もの計算上、身近な所に問題が山積。

槽跡地の総合開発や商業施設の建設について具体的ビジョンなく、総事業費も不明、個人の思いだけのものではないか。
Q NEDOは槽と土地を無償で町に譲渡するといっているのに、どうして有償(2億円〜3億円)で購入しようとするのか。
Q 閉山後40年余堅坑槽の放置の理由が町の責任と受取れる発言は見当ちがいが、槽は現在までNEDOの所有であり、町のものにするために大変な努力が傾注された。
堅坑槽解体撤去を求める決議を9対8で採決した。

決議

決議(案)対し次の質問が出された、主なもの。
Q 町の方針について

